

今、あなたのために
何時か、私のために

30

周年記念誌

&

会報28号



NPO法人 W.Co

たすけあい磯子

ごあいさつ

『たすけあい磯子』に入会してまもなく、2011年の20周年記念行事にかかわらせていただきました。その頃は会の成り立ちもわからず、会員の皆さんも知らない方が多かったのを覚えています。記念行事で初めてお会いする方もいらっしゃいました。

それから約10年、その頃には想像だにできなかった新型コロナウイルス感染症の流行により、マスクをはじめ衛生用品の不足、感染に怯える日々、活動の制限、当たり前だった私たちの日常は一変しました。ワクチン接種や、本当かどうかわからない情報に振り回され、窮屈な生活が続きました。

そんな騒動の中、『たすけあい磯子』は2021(令和3)年に設立30周年を迎えました。30周年の節目にはどうしても今まで『たすけあい磯子』を牽引してきてくださった皆様に感謝をしたく、本来なら盛大にお祝いをしたかったところですが、残念ながらお祝いどころではありませんでした。それでも政府が提唱した「新しい生活様式」にも慣れ、感染症が一旦落ち着いてきたタイミングで1年遅れの2022年に3年ぶりの総会と30周年記念行事を内輪だけで行うことができました。定例会も分散開催、行事も見送りを続けてきた中、会員が協力し実現した記念式。久々の達成感がありました。

新型コロナウイルス感染症は今でも完全に心配がなくなったわけではありませんが、少しずつ会の活動が広がり、継続し、発展していくことを願っています。

最後になりましたが、今回、発行にあたり、お忙しい中、コメントをくださった皆様、作品を提供くださった皆様、ありがとうございました。おかげさまで記念誌・会報を発行することができました。お礼申し上げます。

第7代 理事長 森 和泉

「想い溢れる時」

初代理事長 駒形 朋子

30周年おめでとうございます。ご縁に感謝。長きに渡り数知れぬ方々との出会い、ご尽力学び成長の証ですね。原稿のご依頼を受け記憶の彼方に埋もれていたあれこれ、少しずつ想い出しています。感無量。帰天された方々や懐かしい顔が次々目に浮かびます。

コロナ禍で閉じこもりがちに日々思いがけず、実にうれしい贈り物。かえりみるに何事も、目に見えぬ大きな力に促され、生きる力を与えられ、支えられて在ると納得。どんな方とも何かのご縁。人との出会いが結晶となり、たすけあい磯子が育てられているのですね。

IT化、コロナ禍、厳しい世情の中、多くの方々あってこそと感謝に耐えません。

動く、学び深める、育ち続ける。人在りてこそ。過ぎてみれば全てが一つ。今に繋がる。

「朝希望、夕感謝」94才翁の顔、縁在りて我家に。何気ない日々の小さな事がいとおいしい。

発起人として関わられた日々も楽しい思い出。皆様のご活躍と会の発展を祈ります。感謝のうちに。 拝

『たすけあい磯子』30周年おめでとうございます。

第2代 理事長 田中 洋子

たった17名で始めた『たすけあい磯子』が、こんなに発展して、30年間の長きにわたり、地域の在宅介護サービスを続けられていることに、まずは会員の皆様に敬意を表し、お礼を言いたいと思います。30年前はこのような住民参加型の家事介護サービスは、まだ先駆けでありました。生活クラブが先導してワーカーズ・コレクティブという新しい働き方をみなさんに示して下さり、地域の普通の主婦の人達が、思いがあれば誰でも参加でき、それがささやかながら在宅での生活に困っている人たちのお役に立てることに新たな生きがいを感じられた人も多かったと思います。同じ志をもった仲間と一緒に、試行錯誤しながら、また介護技術、家事技術、精神的サポート技術などを学び合いながら歩めたことは、私にとっても、本当に貴重な財産となっています。『たすけあい磯子』での活動があったから、今の私があるのかなと思います。

段々と会員の皆さんも、年を重ねていきますが、この活動を続けていることで、若さが保たれている面もあるかと思えます。一日でも長く、元気にこの活動に参加できること、また、この精神が若い世代に引き継がれていくこと

『たすけあい磯子』30周年に寄せて

第3代 理事長 戸田 香代子

『たすけあい磯子』の皆様、30周年をお迎えになりましたことお祝い申し上げます。

私は『たすけあい磯子』に15年お世話になりました。その間多くの方々との出会いを頂き、今の私の財産となっておりますことを思い感謝申し上げます。

私が離れて以後、ここまで皆様の多大なご協力を以って、地域での家事・介護を中心とした支援活動を更に展開して来られたことに、心より敬意を表します。

私は『たすけあい磯子』が任意団体として活動を始めて、まもなく参加させていただきました。米国での5年間滞在直後で、利用者の方々のお宅に伺い会話をすることが、実は自分のリハビリとなっていたことでした。

その後2000年介護保険制度が導入され、利用者の方々介護保険へ移行の為、介護保険事業者となるべくNPO法人取得を決定致しました。

『たすけあい磯子』らしさは介護保険事業の支援の不足を補い、より利用者寄り添う活動(生活支援事業)であると思えます。支える人も支えられる人も共に、より生き生きとなる『たすけあい磯子』であることを祈り、これからも陰ながら応援しております。

『たすけあい磯子』30周年おめでとうございます

入会してから早いもので27年経ちました。私の人生の4割を占めています。

入会后、定例会である方がご主人の話をされていまして。おふたりとも私と比べてなんと波乱にとんだ人生なのだろうと衝撃を受けたことを思い出します。『たすけあい磯子』ってすごい所だなーと。また諸先輩には大いに励まされ、導かれてきました。福祉の仕事の第一歩は、視覚、知的障害の女性の施設送迎でした。

今までに経験したことのない仕事を週に数回1日1時間ほど。これはもう自己満足の世界でした。

そうしてヘルパー2級、介護福祉士、ケアマネジャーの資格をとり現在に至ります。

『たすけあい磯子』は会員みんなの力で地域に必要とされている事業所となりました。10年前には『たすけあい磯子』の存続と、働く場所としてデイサービスを起業しました。今後も絶えることなくあり続けてほしいと切に感じます。そして、

『たすけあい磯子』30周年「つなぐ・つなげる」

第4代 理事長 黒澤 博子

私は、『たすけあい磯子』で30年近く活動させていただいています。

入会時は子育て中でワークは少しの参加しかできず、子供の成長と共に私の働き方も変わってきました。自分の人生の環境に合わせて活動できたことに感謝しています。「お互い様」の精神があっただけでよかったことと思っています。

社会保険の導入・スローガンを決めたこと、コミュニティスマイル(サロン)を開始できたことなど、代表中の6年間は大変ではありましたが、事業・組織運営や起業など経験のない取り組みをさせて頂きました。方向性を見失わないように、長い時間かけて話し合い、会員の夢をつないで、現在のデイサービス『テディの家』が出来上がったことは本当に嬉しい成果でした。

これからはICT化に向けて新しい挑戦がはじまります。初心を忘れず、人と人との関わり合いを大切に、地域に貢献できる『たすけあい磯子』をめざします。

「継続は力なり」30周年を迎えて

「施しではない、おしきせではない、金もうけではない」という理念のもと始まった『たすけあい磯子』も30周年を迎えました。

私の入会のきっかけは子供の学校で知り合った方からの声掛けでした。「ちょっと空いている時間でいいので手伝ってもらえない？」と。「えー、私が介護？できるかな・・・」と考えているとその方は「大丈夫、大丈夫、私が一緒についていくから」と気がついた時には動き出していました。そんな右も左も分からない自分でしたが迷惑をかけながらも、周りの諸先輩方やメンバーとの活動の中で少しずつ(時間はかかりましたが)成長できたと思っています。

理事長と言う大役を4年間務めさせていただきましたが、こんな自分でもお役にたてたかな、やらなければいけないことがもっともったのでと振り返る日々です。でも色々な方と会い、お話をすることで得た物も多く貴重な時間をいただき本当に感謝です。

30周年「継続は力なり」心機一転、新しい事務所での活動がスタートしました。これからも皆さんと共に歩

11月30日 横浜市総合事業説明会出席「自分が地域でできる支えあいの形を考えよう」

10月10日 ミニフォーラム参加

10月1日 マイナバー制度導入

9月27日 交流会 ティーの家フロア 風の部・夜の部の2回で行いました

9月19日 W.Coわくわくワークフェスタ参加

7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加

7月4日 デイサービススタッフ懇親会

6月24日 AED(自動体外式除細動器)設置

6月24日 子育ての社会化フォーラム参加

5月25日 洋光台エリア会議 第5回全体ワークショップ参加

5月17日 第十四回総会 ティーの家フロア

4月 介護予防・日常生活支援総合事業開始
生活困窮者自立支援法施行

12月3日 クリスマス会 洋光台3丁目自治会館

11月5日 洋光台サンモール商店街CCラボ参加

10月5日 交流会 小田原かまぼこ工場見学

10月 交流会 機能訓練士として看護師配置

9月 W.Co「子ども・子育て支援市民政策提案活動」参加

8月 自己負担2割を導入

6月 自主利用料金改定

5月21日 第十三回総会 ティーの家フロア

4月1日 『ティーの家』小規模事業所に変更

4月 予防給付(訪問介護・通所介護)を地域支援事業に移行

12月7日 クリスマス会 洋光台3丁目自治会館

10月6日 交流会 横浜マリントワー

5月19日 第十一回総会 ティーの家フロア

4月1日 通所介護事業「デイサービス」開業

4月 「ホームヘルパー2級」廃止「介護職員初任者研修」へ移行

4月 「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」に変更

3月17日 地域シンポジウム「洋光台の未来の街づくりを考える」参加

3月13日 15日 デイサービス『ティーの家』内覧会

3月12日 ご利用者を招いて特別サロン デイサービス『ティーの家』にて

3月10日 『デイサービス』開所式

2月23日 3丁目から5丁目へ事務所移転

1月2月 洋光台まちづくりワークショップ 「駅前活性化」参加

ご利用者との交流会、小田原かまぼこ工場見学を予定していましたが、台風が接近したため、メンバーのみで決行しました。

2012(平成24)年可能なメンバーのワーク確認がメールで行われるようになりました。ICT化のはしり!!

第4代理事長/黒澤 博子				第5代理事長/伊藤 和子 2010～2014				第6代理事長/山田 圭子 2014～2018			
2007(H19)	2008(H20)	2009(H21)	2010(H22)	2011(H23)	2012(H24)	2013(H25)	2014(H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
12月12日	12月8日	5月17日	12月6日	12月4日	3月24日	12月21日	12月7日	12月3日	11月5日	9月27日	10月10日
メナー洋光台A101「コミュニティ・スマイル」開設	クリスマス会 洋光台三丁目自治会館	第七回総会 コミュニティ・スマイル	クリスマス会 洋光台三丁目自治会館	クリスマス会 洋光台三丁目自治会館	洋光台フリーマーケット参加	女性市民コミュニティバンク融資申請	クリスマス会 洋光台三丁目自治会館	クリスマス会 洋光台三丁目自治会館	洋光台サンモール商店街CCラボ参加	交流会 ティーの家フロア 風の部・夜の部の2回で行いました	ミニフォーラム参加
			10月9日	9月10日	4月	12月17日	4月1日	10月5日	10月1日	9月19日	10月1日
			第九回総会 コミュニティ・スマイル	設立 周年記念行事 磯子公会堂 梅林の間	介護職員処遇改善交付金「介護職員処遇改善加算」に移行	今井邸「デイサービス」のためのリフォーム開始 日成工事(株)	通所介護事業「デイサービス」開業	交流会 小田原かまぼこ工場見学	交流会 機能訓練士として看護師配置	W.Coわくわくワークフェスタ参加	マイナバー制度導入
			10月3日	5月21日	7月27日	12月10日	4月1日	7月25日	7月4日	7月25日	7月4日
			第八回総会 コミュニティ・スマイル	第十回総会 コミュニティ・スマイル	洋光台三丁目目祭りに参加	都市再生推進協議会 港総合高校 戸塚高校学生によるヒアリング	「ホームヘルパー2級」廃止「介護職員初任者研修」へ移行	デイサービススタッフ懇親会	デイサービススタッフ懇親会	五丁目夏祭り設営準備参加	五丁目夏祭り設営準備参加
			11月4日	3月11日	10月14日	12月4日	4月	6月24日	6月24日	7月25日	7月4日
			クリスマス会 久里浜緑地公園	東日本大震災発生	交流会 東京スカイツリー	洋光台まちづくりワークショップ 「駅前活性化」参加	「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」に変更	子育ての社会化フォーラム参加	子育ての社会化フォーラム参加	W.Coわくわくワークフェスタ参加	W.Coわくわくワークフェスタ参加
						11月20日	3月17日	5月25日	5月25日	7月25日	7月4日
						洋光台エリア会議 第1回全体ワークショップ参加	地域シンポジウム「洋光台の未来の街づくりを考える」参加	洋光台エリア会議 第5回全体ワークショップ参加	洋光台エリア会議 第5回全体ワークショップ参加	五丁目夏祭り設営準備参加	五丁目夏祭り設営準備参加
						11月1日	3月13日	5月17日	5月17日	7月25日	7月4日
						同行援護サービス開始	13日 15日 デイサービス『ティーの家』内覧会	4月1日 通所介護事業「デイサービス」開業	4月1日 通所介護事業「デイサービス」開業	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						10月20日	3月12日	4月1日	4月1日	7月25日	7月4日
						臨時総会 洋光台地域ケアプラザ 定款の変更	ご利用者を招いて特別サロン デイサービス『ティーの家』にて	「ホームヘルパー2級」廃止「介護職員初任者研修」へ移行	「ホームヘルパー2級」廃止「介護職員初任者研修」へ移行	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						10月14日	3月10日	4月1日	4月1日	7月25日	7月4日
						交流会 東京スカイツリー	『デイサービス』開所式	通所介護事業「デイサービス」開業	通所介護事業「デイサービス」開業	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						7月27日	2月23日	4月1日	4月1日	7月25日	7月4日
						洋光台三丁目目祭りに参加	3丁目から5丁目へ事務所移転	「ホームヘルパー2級」廃止「介護職員初任者研修」へ移行	「ホームヘルパー2級」廃止「介護職員初任者研修」へ移行	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						5月19日	1月2月	4月1日	4月1日	7月25日	7月4日
						第十一回総会 コミュニティ・スマイル	洋光台まちづくりワークショップ 「駅前活性化」参加	通所介護事業「デイサービス」開業	通所介護事業「デイサービス」開業	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						4月		4月1日	4月1日	7月25日	7月4日
						介護職員処遇改善交付金「介護職員処遇改善加算」に移行		「ホームヘルパー2級」廃止「介護職員初任者研修」へ移行	「ホームヘルパー2級」廃止「介護職員初任者研修」へ移行	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						洋光台フリーマーケット参加		「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」に変更	「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」に変更	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						洋光台三丁目自治会館		地域シンポジウム「洋光台の未来の街づくりを考える」参加	地域シンポジウム「洋光台の未来の街づくりを考える」参加	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						洋光台三丁目自治会館		3月13日 15日 デイサービス『ティーの家』内覧会	3月13日 15日 デイサービス『ティーの家』内覧会	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						洋光台三丁目自治会館		3月12日 ご利用者を招いて特別サロン デイサービス『ティーの家』にて	3月12日 ご利用者を招いて特別サロン デイサービス『ティーの家』にて	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						洋光台三丁目自治会館		3月10日 『デイサービス』開所式	3月10日 『デイサービス』開所式	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						洋光台三丁目自治会館		2月23日 3丁目から5丁目へ事務所移転	2月23日 3丁目から5丁目へ事務所移転	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会
						洋光台三丁目自治会館		1月2月 洋光台まちづくりワークショップ 「駅前活性化」参加	1月2月 洋光台まちづくりワークショップ 「駅前活性化」参加	7月25日 五丁目夏祭り設営準備参加	7月4日 デイサービススタッフ懇親会

2010
「夢の実現」プロジェクト開始

介護保険以前の自主からのご利用者が介護保険制度へと移行していくにあたり私たちもヘルパーの資格を取得しご利用者の介護に携わってきた中、今地域に何が必要か、今何が出来るかの思いを募らせ、2009(平成21)年「夢の実現」と称して定例会にて時間をかけ話し合いを行いました。

2011
新起業準備委員会発足

2011(平成23)年9月、約2年かけて話し合い、居場所、小規模多機能、配食サービスなどの候補の中、「夢の実現」はデイサービスに決定しました。新起業準備委員会を発足し、物件探し、他事業所の見学などの準備を開始。2012(平成24)年、五丁目のご利用者今井邸を借りデイサービスを開業することとなりました。

2011
『たすけあい磯子』20周年記念行事

磯子公会堂にて。ご利用者もお招きし、ゲストに三遊亭鳳志さん、イマージュISOGOさんより有志「スペース杉田」の施設長小山さん「パレ・ド・バルブ」オーナー宮内さんによる演奏が行われました。

2012
20周年祝賀会 記念誌発行

午後からは「梅林の間」にてお世話になっている方、懐かしい方を迎え祝賀会が催されました。20年を振り返ってスライド上映。翌年20周年記念誌を発行しました。

2012
サロンの終了

2002(平成14)年から始まったミニ交流会、月1回のサロンでしたが、デイサービス開所のため惜しまれながら10年間の歴史に幕を閉じました

『たすけあい磯子』を利用していた今井様が海外で活躍していた頃「ティ」の愛称で呼ばれていたことから、『ティの家』と名称をつけさせていただきました。

念願の看板を設置しました。地域の業者さんをお願いしたいと「かのうライティング」さんをお願いしました。

「地域の福祉に役立てて頂ければ」との家主さんの思いを大切にスタッフ一同知恵を出し合いご利用者が家庭的雰囲気の中で安心してサービスを利用できるように民家を改装したデイサービスです。

たくさんの方がお祝いにかっつけてくださいました。洋光台五丁目自治会長の石尾さんの音頭で乾杯。

洋光台サンモール商店街に設置されたCCラボ『ルネッサンスin洋光台』において洋光台を元気にする企画に「物作りと交流」と題して参加しました。デイサービスの調理部に協力してもらい、炊き込みご飯・豚汁を提供し、日替わりでワーカーの得意な物作りをしながら、地域の方だけでなく普段関わりのないメンバー同士の交流にもなりました。

長年据え置いてきた自主利用料金を、最低賃金の上昇、介護保険とのバランスを鑑み見直しをせざるを得ないこととなり、改定しました。

2012
デイサービス名称決定 『ティの家』

2012
デイサービスオープン 看板設置

2012
開所式

2014
洋光台CCラボ

2014
自主料金改定



第6代理事長/山田 圭子 2014～2010

2016 (H28)	
12月6日	クリスマス会 会場の都合で中止
12月24日	子育ての社会化フォーラム参加
1月23日	予防介護、総合支援へ移行開始
2月	新年会 杉田「バレド・バルブ」
2月25日	産業医設置
3月	W.Co共済 全員加入 ウォーターサーバー設置
4月	女性市民コミュニティバンク完済
4月1日	W.Co連合会からの「ダブルケア調査」協力
4月22日	『テディの家』地域密着型通所介護に変更
5月22日	『テディの家』地域密着型通所介護に変更
5月22日	『テディの家』サービス提供日木曜日休業に変更
7月16日	設立25周年記念祝賀会 ローズホテル「重慶飯店」
7月30日	W.Co『オーリーブ』新規事業に向けて講演 W.Co諸資源の活用にて
9月28日	五丁目夏祭り設営準備参加
9月28日	横浜訪問型生活援助サービス新規申請
10月2日	地域密着型通所介護運営推進会議
10月26日	横浜訪問型生活援助サービス開始
10月26日	ミニ交流会 根岸森林公園花見
12月11日	ダブルケアカフェ W.Coたすけあい戸塚よつばサロンにて合同開催
12月18日	W.Coわくわくワークフェスタ参加
12月19日	クリスマス会 洋光台地域ケアアラサ
11月19日	東日本復興支援まつり参加

2009(平成21)年から夏頃行ってきた佐藤大輔先生による感染症の研修、2016(平成28)年からは総会の後に実施するようになりました。

第7代理事長/森 和泉 2018～

2018(H30)	
9月28日	地域密着型通所介護運営推進会議
10月15日	交流会 テクノタワーホテル「八景」にて食事会
12月3日	クリスマス会 洋光台地域ケアアラサ
3月22日	地域密着型通所介護運営推進会議
4月6日	ミニ交流会 お花見ミステリーツアー
5月20日	第十七回総会 テディの家フロア
8月4日	介護保険利用料所得に応じて自己負担3割を導入
8月4日	ミニ交流会 テディの家フロアにて夜会
9月13日	ヨガ教室 デイ休業日のフロアを活用して
9月20日	地域密着型通所介護運営推進会議
10月10日	W.Coわくわくワークフェスタ参加
11月10日	東日本復興支援まつり参加
11月17日	デイサービス火災避難訓練
12月9日	クリスマス会 洋光台地域ケアアラサ
3月7日	地域密着型通所介護運営推進会議
3月14日	社員食堂開始
4月6日	介護保険・障害者総合支援にて処遇改善加算Ⅰを算定
5月19日	第十八回総会 テディの家フロア
9月26日	ミニ交流会 カラオケ会 一丁目フレイドールにて
9月26日	地域密着型通所介護運営推進会議
11月14日	W.Coわくわくワークフェスタ in 洋光台CCラボ
11月	『テディの家』食事料金改定
10月	介護保険 介護職員特定処遇改善加算Ⅱを算定 消費税増税 8%から10%へ軽減税率制度 介護職員等特定処遇改善加算創設
12月8日	クリスマス会 洋光台地域ケアアラサ
12月	インフルエンザ蔓延防止のため新年会を3月の納会に変更
2月	横浜市よりマスクの配布 国内で初の死者 新型コロナウイルス感染症日本国内で初めて感染確認



パンフレット更新

<p>2016 産業医設置</p> <p>従業員が50名を超えた事業所は産業医の設置と従業員の健康診断が義務付けられ、洋光台ひろ内科クリニックの副院長池田友紀博先生にお願いしました。この年度より、健康診断をひろ内科クリニックで行えるようになりました。また福利厚生に力を入れようと、今まで半額負担で任意だったW.Co共済に会にて、全員加入。事務所にウォーターサーバーを置きました。</p>	<p>2016 25周年記念祝賀会</p> <p>中華街の「重慶飯店」にてメンバーが一堂に会し、賑やかな時間を過ごしました。25周年の記念にA4とA5のクリアファイルを作成。A4は外部事業所にもお配りし好評でした。</p>	<p>2016 ダブルケアカフェ</p> <p>ワーカーズが子どもの育児と介護、孫支援と介護のダブルケアなど当事者が相談したり共通の悩みや思いを話せる交流の場が必要ではないかと、各地で開催されました。</p>	<p>2016 東日本復興支援まつり</p> <p>山下公園で行われる生活クラブ生活協同組合神奈川主催の東日本復興支援まつりにクラフトテープを使ってバスケットを作り出品。実参加もしました</p>	<p>2016 地域密着型通所介護運営推進会議</p> <p>2016年度より地域密着型通所介護に位置付けられたことにより、地域との連携と事業運営の透明性を確保するため、運営推進会議の開催が義務となりました。</p>	<p>2017 ミニ交流会</p> <p>春と夏に規模を縮小したミニ交流会を企画。根岸森林公園に手作りのお弁当を持ってお花見、夏にはデイフロアで夜会を行いました。</p>	<p>2017 訪問型生活援助サービス</p> <p>横浜市では2016(平成28)年1月から、介護保険で要支援1・2の方が利用するサービスが市町村の「介護予防・日常生活支援総合事業」に移りました。10月にはヘルパーの資格を持たなくてもサービスを提供できる横浜市生活援助サービスが始まり『たすけあい磯子』では2017(平成29)年1月より実施しました。</p>
<p>2017 6.18 訪問介護事業移転</p> <p>建物老朽化により、訪問介護事業・事務局が、デイサービスより少し離れた洋光台ハイイツに引っ越しをしました。入口と道路側にガラスシールを作りました。</p>	<p>2018 ヨガ教室</p> <p>現場から遠くのメンバーの居場所づくり、『たすけあい磯子』第三の働き方の一つとして、メンバーの昼食づくりを始めました。</p>	<p>2019 わくわくワークフェスタ in 洋光台</p> <p>2018(平成30)年にリニューアルされた洋光台中央広場(サンモール商店街)のCCラボにてW.Coわくわくワークフェスタ地域版を行いました。「食」「子育て」「健康」「住環境」などのW.Coが集まり、他W.Coやメンバー、地域の交流になりました。</p>	<p>2019 クリスマス会</p> <p>毎回沢山のご利用者が参加されています。ビンゴゲームや、お菓子のつかみ取り、お食事とデザートケーキでクリスマスの雰囲気を楽しみました。ワーカーによる余興にも力が入ります。</p>			



2Fの窓にも雪だるま



コピー用紙で作った10cm程のミニツリー



黒のラシャ紙を切り抜いて色付けして、ステンドグラスに見立てました



牛乳パックで作ったキャンドルライト

2021年、コロナ禍で30周年記念は見送りましたが、1年遅れで出来そうな見通しになり、盛り上げていこうと周年記念行事のスタートとして事務所をクリスマス仕様に飾りつけしました。

START 2021年12月



ワーカーみんなで作った折り紙のポインセチアのクリスマスツリー



活動の30年の写真を10年ごとにパネルに。掲示板もクリスマス仕様

2022年1月

★30周年記念準備委員会が立ち上がりました。

黒澤・中村・山崎・久保寺・田中(由)・田中(恵)・斎藤・諸星・山中・伊藤・森事前にPCR検査を行い全員陰性の状態で臨む。当日、食事をを行うか持ち帰りにするかなどの内容についてぎりぎりまで話し合いました。

5月22日(日)

テクノタワーホテルにて3年ぶりの総会と、30周年祝賀会を挙行。出席者全員、直前のPCR検査にて陰性を確認。



30年の歩みをパネルにしました



久々に一堂に会して集まりました。



総会の後は記念式として、参加できた歴代理事長と、デイサービス管理者をパネラーに「つなぐ・つなげる」をテーマに話していただきました。



祝賀会司会 諸星さん

記念式の後はお待ちかねの祝賀会



祝賀会担当 田中さん・山崎さん



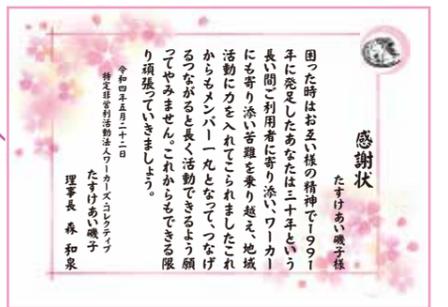
記念式司会 久保寺さん 中村さん



記念にボールペンを作り、ワーカーをはじめ、関係者の皆さん、ご利用者の皆さんにお配りしました。



記念品をあれやこれや悩んでペンライトとクオカードを作り、ミニ花束とともに当日メンバーに配りました。



感謝賞授与担当 斎藤さん・山中さん

出席したメンバーに思いがけなくいただいた感謝状。メンバーひとりひとりに素敵なコメント温かい感謝状に感激。帰路は足取りも軽く『たすけあい磯子』で働いていることに喜びを感じました。

**特定非営利活動法人
W.Coたすけあい戸塚**



〒244-0816
戸塚区上倉田町391-5 T&R/ハウス1階
045-864-3575 (代表)

「困ったときはお互い様」の気持ちで、赤ちゃんから高齢者、障害のある方など、皆様とともに住み慣れた町で安心して暮らしたい、という思いを大切に、会員一同日々努力を重ねています。

この度は30周年記念の会報誌発行おめでとうございます。

少しばかりお姉さんのたすけあい戸塚も既に30周年を迎えましたが、一口に30年と言いましてもなかなかの年月で、30年前って私は何歳だったかしらと思うと、その年月の重さにびっくりします。

たすけあい磯子様におかれましても、山あり谷ありの時を仲間と一致団結して進んで来られた事と思います。その堅実な歩みは、同じワーカーズの一員としても励みとなり頼りになる存在です。

これからも皆の目標として、友人として、一緒に過ごさせて戴けたらと願っています。

代表 鈴木 啓子

**特定非営利活動法人
W.Coたすけあい栄**



〒247-0013
栄区上郷町84-12港南台カワマヒルズ103
045-895-4403

住み慣れた地域で、年をとっても、障がいがあってもずっと暮らしていけるといいね!という想いから生まれた訪問家事介護事業所です。

たすけあい磯子の皆様の、地域における幅広いご活躍と益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。
理事長 知野 朱美

**ワーカーズ・コレクティブ
近隣W.Co**

数あるW.Coの中で近くのW.Coで連携できることはないかと数か月に1回情報共有などを行おうと集まりました。コロナ禍でお休みしていましたが、また再開したいですね。

**特定非営利活動法人
港南たすけあい心**



〒234-0056
港南区野庭町610-2-202
045-844-6858

住み慣れた場所で、家族・友人・知人に囲まれて暮らす。そんな当たり前の望みをかなえたいと1993年にグループを作りました。その日から今日まで港南たすけあい心は小さな力を出し合って、助け合いの輪を広げていきたいと願い、担い手も利用する方も「たすけ・たすけられる」のは「お互いさま」だからと人と人のつながりを大切にしています。

設立30周年誠におめでとうございます。近隣W.Coとして、日頃より連携を取らせていただいています事、心より感謝申し上げます。常に一步先を歩まれておられるたすけあい磯子さんの背中に私たちは日々学ばせていただき、困った時は「磯子さん!」と頼りにさせていただいています。たすけあい磯子さんのスローガンの「今、あなたのために いつか、私のために」に込められた温かい想い、やさしい言葉の響き。この想いを知恵と行動力で紡がれた30年の足跡。感慨深いことと思います。これからも地域の方々に住み慣れた場所で心穏やかに暮らしていけますように洋光台の高台にひだまりの場所を輝かせてくださいね。たすけあい磯子さんの益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

前代表 倉持 友子

**特定非営利活動法人
ワーカーズ・コレクティブ樹(アブレ)**



〒236-0051
金沢区富岡東1-10-12
045-776-2802
<http://www.npo-arbre.jp/>

特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ樹(アブレ)は、「年をとっても自分らしく生きいきと暮らしたい」この願いを実現するために、市民による手づくりのサービスを行っています。

**特定非営利活動法人
汐見台福祉コミュニティ**



〒235-0022
磯子区汐見台2-4-5
045-752-4877

家事サービスは福祉コミュニティホームサービス部会として発足以来2023年で37年を迎えます。今ではNPO法人組織として地域に寄り添ったサービスを引き続き提供しています。

介護保険だけでは在宅生活が困難な方々に買物・掃除・調理・通院同行等、日常生活のお手伝いや高齢者に限らず一般の方々の生活援助もしています。温かいお弁当も(水)(金)安否確認兼ねて配達しています。

30周年おめでとうございます。

コロナ禍による厳しい環境下ではありますが、地域社会のため益々のご活躍をお祈り申し上げます。今後もお互い情報交換させていただき良い活動を目指していければと思います。
田中 美重子

30年前、ワーカーズ・コレクティブとして出発したたすけあい磯子さんは、介護保険制度が始まって法人となり厳しい福祉業界に参入なさいました。しかし、ご利用者に対しても、磯子の地域福祉への気持ちも少しも変わる事なく、活動し続け、磯子の地にはなくてはならない存在になっています。

たすけあい磯子さんは、樹が困った時、悩んだ時、オープンマインドで、いろいろ教えて下さり、励まして下さいました。ほんとに心強い存在です。世の中が変わっても、また、予想もしなかったコロナ禍になっても、変わらない物、変えたくない物も大切に活動し続けています。それが出来るのは、たすけあい磯子さんの志に賛同するワーカーの皆さんがいて、支持する地域の皆さんがいるからだと思います。これからもずっと磯子の地にたすけあい磯子さんが活動し続けている事を期待とともに信じています。
理事長 関 富美子

**磯子区市民参加型
福祉連絡会**

磯子区の市民参加型福祉事業を行っている団体が数か月に一回情報共有などを行っています。

いそごねこの手

〒235-0021
磯子区岡村3-18-33
045-753-3033

磯子区社会福祉協議会

〒235-0016
磯子区磯子3-1-41
磯子センター5階
045-751-0739

**特定非営利活動法人
みのりサポート**



頼もしいご近所さん!



〒235-0045
磯子区洋光台5-3-6-202
045-832-5636
<https://minorisupport.com/>

住み慣れた地域で安心して暮らせるように家事・介護のお手伝いをします。

この度は設立三十周年誠におめでとうございます。様々なことを乗り越えこの日を迎えられたのは皆様の努力と情熱の賜物と推察いたしております。これからも地域に根ざした事業のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。
理事長 室田 美和子

磯子区NPO連絡会

「磯子区NPO連絡会」は磯子区を中心に地域社会に貢献するNPO法人等の団体・個人が所属し、情報交換を通して交流を深め、より豊かな地域社会作りをすすめていくことを目的として活動しています。『たすけあい磯子』は2019年から参加させていただいています。

アトリエ小杉

アトリエ小杉は年少組から70代までアートで右脳を刺激して「出来た!創れた!」の達成感と微笑みの為に続けています。

磯子区坂下町4-23 Tel/Fax 045-753-2733

創立30周年おめでとうございます。長きに渡って地域の為に細やかな活動なさっていらっしゃる事、頭が下がります。私が母の介護をしていた時に何度かお願いした事がありました。テーブルに置いたノートに書かれたちょっとした気づかいがとても有難くて助かりました。これからも小さな微笑みの為に頑張ってください。 小杉 朋子



特定非営利活動法人 WE21ジャパンいそご

認定NPO法人WE21ジャパンいそごはリユース・リサイクルのチャリティショップ磯子店と洋光台店の二店舗を運営しています。寄付いただいた品物を販売して、もう一度活かしてもらいゴミにするのを先延ばしにする環境保全活動・その販売の収益で主にアジアの人々の自立支援活動・ショップを地域の拠点として情報発信の拠点とする活動を行っています。

磯子区森2-1-10
<https://we21isogo.jimdoofree.com/>
 *磯子店 Tel 045-761-3198 定休日 日・祝日
 平日10:30~16:30 土12:00~16:30
 *洋光台店 Tel 045-832-3508 定休日 木・日・祝日
 平日10:30~16:00 土12:00~16:00



認定NPO法人 おもしろ科学たんけん工房

主として小学生を対象に理科だい好きな子どもを育てたい。点から線へ、線から面へ知識を教えるのではなく科学のおもしろさを子どもに伝える・気づかせる。遊びながら学ぶ体験塾「おもしろ科学体験塾」を横浜市と藤沢市で開催しています。磯子区内では屏風ヶ浦地域ケアプラザと杉田小学校を会場として定期的に、また洋光台のこども科学館では共済事業として月1回行っております。

磯子区中原4-1-30-D室
<https://tankenkobo.com/wp/>

30周年おめでとうございます。継続は力なりと言いますが、30年続いているというのは特別すごいことです。これからも高く羽ばたいて下さい。

安田 光一



特定非営利活動法人 チーム杉劇

「杉田劇場」を中心に地域の人々に対してさまざまな芸術文化活動や地域活動を行うことにより、芸術文化を身近に感じる心豊かな市民生活の実現と地域の振興に寄与しています。

磯子区杉田1-1-1 らびすた新杉田4F
<http://team-sugigeki.com/index.html>

WEショップいそご WEショップ洋光台

設立30周年おめでとうございます。30年と簡単に言っても大変な日々だったと思います。多くの方の努力のたまものと思います。

『たすけあい磯子』さんとは活動業種は違いますが、生活クラブを通してのお付き合いが長く磯子区NPO連絡会でもご一緒させていただいています。『テディの家』の開設の折には設置場所住居の整理品を多く寄付していただきました。ありがとうございました。

今後は設立40年に向かって更なる発展を祈念いたします。

理事長 長濱 恵美子



NPO法人 こどもりクラブ

木と触れ合い、木の持つ良さを肌で感じてもらうことを目的としたイベントを開催しています。木を使うことで、「循環する森」の働きの一端を担い、元気な森を作るお手伝いができると考え、街の中に居ながらにして出来る環境活動『まちの中の森づくり活動』を行っています。

磯子区田中2-1-2KKビル103号室
 Tel 045-771-3143
<http://kodomoriclub.jp/>

30周年を迎えられたとのこと、おめでとうございます!!

高齢化が進む世の中で『たすけあい磯子』さんの様な活動の需要は益々増えていくのではないのでしょうか。我が家もご多分に漏れず…ですが、家族としてはとてもありがたく、そしてとても助かっています。社会において必要不可欠な活動だと思っておりますので、スタッフ皆さまの益々のご活躍とご健康を心から願って…

30周年、おめでとうございます!!

前田及びスタッフ一同

NPO法人

レインボータラント舎



地域で暮らす障害を持った方を対象に、障害福祉サービス事業を行い、地域の方々との交流の場を提供することで、障害者の社会参加と真のノーマライゼーションの実現を目指します。

横浜ろばの店〔就労継続支援B型事業〕
 磯子区岡村4-25-39
 Tel 045-750-0091
<http://www.rainbowtg.com/index.html>



NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク

「仲間づくり」をキーワードにまちづくりに取り組んでいます。親と子のつどいの広場を杉田「夢ひろば」と滝頭「夢たま」で運営。コミュニティステーション「夢まる」では地域交流を大切に講座などを実施しています。

磯子区丸山2-9-17
 Tel/Fax 045-342-7879
<https://yumecom.net/wp01/>

認定NPO コロンブスアカデミー

おもしろい子(個)を育てる

認定NPO法人コロンブスアカデミー

不登校や引きこもりなど生きづらさを抱えた子供や若者の相談や具体的なサポートを行っています。

磯子区東町9-9 K2ビル
 Tel 045-761-0167
<https://npocolumbus.or.jp>



特定非営利活動法人 ヒューマンフェロシップ

不登校や引きこもりなど生きづらさを抱え自立に悩む若者の一人ひとりの特性や課題に応じて、専門的な就労支援・生活支援に取り組んでいます。

磯子区東町9-9
 Tel:045-762-1435
<https://hufello.jp/>



磯子区地域子育て支援拠点 いそピヨ

磯子区地域子育て支援拠点いそピヨは妊娠期から未就学児の親子が気楽に訪れる施設です。子育ての様々な相談にも対応しています。皆さま遊びにいらしてください。

磯子区森 1-7-10 トワイシア横濱磯子2階
 開館時間：火~土 9:30~15:30
 Tel 045-750-1322
<https://www.isopiyo-isogo.com/>

設立30周年おめでとうございます! 長きにわたり磯子区の皆さまをサポートされてきた活動がさらに大きな花となりますよう祈念いたします。これからも健康に留意してご活躍ください。

いそピヨスタッフ一同

理事会



山下・森・本村・根本・信澤・山田

理事会は現在6人の理事で運営されています。理事は各事業、訪問介護事業(障害者自立支援事業・自主事業)・通所介護事業・居宅介護支援事業(ケアマネジャー)・事務・広報・コミュニティー事業それぞれの事業の会議で上がってきた報告や、課題を月に1回開催する理事会で検討します。定例会の司会進行を行いワーカーの皆さんにわかりやすく色々な課題に取り組む努力もしています。この数年はコロナ禍の為、中々外部の活動ができませんでしたが、徐々に再開できたらと思います。

居宅介護支援事業ケアマネジャー



早見・根本・勝山・伊藤・塚田

介護を必要とする高齢者やそのご家族が介護保険制度を利用して手助けを受けたい場合、相談窓口となるのが居宅介護支援事業者です。事業所に依頼をすると、担当のケアマネジャーが決まります。ケアマネジャーはご利用者の心身の状態や生活状況を把握し、自宅で暮らす期間中、ご利用者の立場に立って、介護の在り方、生活全般にわたる必要な支援を、ご本人やご家族、支援事業者でひとつのチームとして考え、支援していきます。その為にはご本人やご家族のお話にじっくり耳を傾け、要介護者の人間としての尊厳や、一人ひとりの生活に対する価値観を大切にしています。具体的には居宅サービス計画(ケアプラン)の作成をします。介護サービス導入にあたり、ご本人、ご家族、事業者が一堂に会し、ケアマネジャーが作成したプラン原案をたたき台に支援の方向性、支援方法の共通理解、確認をします。全員の合意が得られたところで支援開始です。月一回ご自宅を訪問し、ご本人と面談して、お気持ちやお身体の状態をモニタリングし、サービス利用状況の把握をします。月末には各事業者から送付される利用実績を照合し、国保連に給付管理をします。ケアマネジャーに支払われる費用は全額介護保険から支払われますので、利用者の自己負担はありません。今後の介護保険法改正では、利用者の自己負担も検討されているようですが、公正中立のケアマネジャーの立場を考えると現制度の継続が望ましいのではと思われま。

『たすけあい磯子』のケアマネジャー5人は全員地域在住なので、地域のインフォーマルサービスの情報も豊富で「フットワークを軽く」を信条に笑顔で頑張っています。

訪問介護サービス提供責任者



山田・森・小川・黒澤

サービス提供責任者(サ責)の仕事とは、介護支援専門員(ケアマネジャー)よりご利用者の支援依頼が入るとワーカー(ヘルパー)のスケジュールの調整等をする仕事です。

『たすけあい磯子』には4人のサ責がいます。ケアマネジャーから新しいサービスの依頼が来ると担当サ責を決め、契約に行きサービス内容等を確認します。利用者さんには、どのワーカーが良いか、曜日や時間などを考えて調整し、決めて行きます。訪問介護計画書の作成、ワーカーに対して技術指導を行い、同行訪問もします。スキルアップの為に内部研修の開催、外部研修への参加もします。ケアマネジャーからの呼びかけにより、ご利用者、ご家族や関係者で担当者会議も行ないます。月末にはワーカーが提出してくる勤務表や記録票を集計します。近年では業務軽減のためのICT化が進められています。サ責の4人もワークをしています。ワーカーがワークに入れない時は代わって入ります。

ご利用者に感謝の言葉をいただいた時はとても嬉しく、また明日から頑張ろうと思います。サ責の仕事は、とてもやりがいのある仕事です。『たすけあい磯子』がもっとも地域に必要とされる存在になるよう、皆で代りあって発展させて行きたいと思っています。

通所介護事業デイサービス『テディの家』



相談員 中釜・藤田

デイサービス『テディの家』は『たすけあい磯子』を利用していた、ご両親が住んでいた家を「地域の福祉に役立てて頂ければ」との家主さんの思いを大切に、スタッフ一同知恵を出し合い、ご利用者が家庭的雰囲気の中で安心してサービスを利用できるように民家を改装し、2013(平成25)年4月1日にオープンしました。

家主さんのお父様が海外で活躍していた頃「テディ」の愛称で呼ばれていたことから、『テディの家』と名称をつけさせていただきました。

立ち上げの時には何度もメンバーで話し合い、「時間はそんなに長くない方がいいよね」「ご飯は手作りでおいしいのがいい」「お風呂もゆったり入れたらいいね」などの意見を出し合った結果、収益二の次の贅沢なデイサービスが出来上がりました。こじんまりした雰囲気のデイサービスは、ご利用者の大勢いるところが苦手な方、時間が長いデイサービスが苦手な方に人気です。スタッフはフロア、調理、送迎とも訪問ヘルパーとの掛け持ちで頑張っています。

障害者総合支援

『たすけあい磯子』では、障害児・障害者が地域で暮らせる様に皆で議論し、自分達の対応力を考えると、かなり勇気のある決断でしたが、利用者の応援で平成15年に支援費制度が受けられる様に、門戸をひらくことを決めました。

その後改正があり2006(平成18)年に障害者自立支援法の事業者として指定を受けました。2012(平成24)年には同行援護サービスの指定を受け、2013(平成25)年に地域社会における共生の実現に向けて「障害者自立支援法」は「障害者総合支援法」となりました。

現在『たすけあい磯子』では居宅介護(身体介護・家事援助・通院介助)、移動支援(移動介護・通学通所)、同行援護(視覚障害の方の外出介助)のサービスを提供しています。同行援護は国の制度として定められ、どこの市町村でもサービス内容・事業所開設の要件等がほぼ同じということに対し、移動支援は市独自の制度になりますので、事業所の所在地の市町村によって要件等が一部異なります。介護保険と大きく違うのはケアマネジャーがいないということです。ご利用者は、区役所で決定を受け職員がアセスメントをして、障害程度区分の一次判定をし、審査会で区分決定ができます。

サービスの提供に至るまでには、利用者と区の職員とサービス提供責任者のチームワークが必要だと思います。その人がその人らしく暮らせるようできる限りサポートしていきたいと思っています。

広報事業

広報事業は、名称の通り『たすけあい磯子』の広報活動をしています。メンバー拡大の為に募集チラシの作成。ホームページの作成・更新。毎月の定例会の内容の共有や、連絡・報告の為に「たすけあい通信」作成。ご利用者宛のお誕生日の葉書、クリスマスカードの作成。1年に一回、ご利用者・ワーカー・関係者の方向けの「会報」の作成。イベントでの写真撮影。交流会やクリスマス会の写真の配布などなど。他の事業同様、ワークの合間にこれらの作業を行います。

2001(平成13)年からつくられた「会報」は今回28号、2002(平成14)年からの「通信」は、もうすぐ250号に届きます。パソコンが無かった頃から手書きや切り貼りで工夫し、色々な方が携わって継続されてきました。これからも手段や形、担当者が変わっても、『たすけあい磯子』の記録として共に時を刻んで歩いて行くことでしょうか。この記念誌も広報活動の一つです。

今回の記念誌はコロナなどで活動が制限されたり、色々な事情で旬を過ぎてしまった感はありませんが、遅れてでも30周年を記念して今まで関わってきた方たち、ワーカーやご利用者の記念になることはもちろん、地域の人達に『たすけあい磯子』を知ってもらう為に発行いたします。

横浜市産前産後ヘルパー派遣事業

横浜市と『たすけあい磯子』とで4月～3月までの一年間委託契約を締結し、行っていく事業です。これは毎年申請する必要があります。

利用対象者は横浜市内在住。妊娠中または出産後5ヶ月未満の妊産婦で体調不良などにより、子供の養育に支障があり、日中に家事、育児を行うものが他にいない家庭が対象となります。食事の準備、後かたづけ、衣類の洗濯・補修や掃除などの家事に関する援助。授乳・おむつ交換・沐浴介助などの、育児に関する援助を行います。区役所の福祉保健センターより横浜市産前産後ケアヘルパー派遣決定通知書を受けたご利用者からの連絡に基づき、サービス提供を行います。サービス時ごとに体調を確認し、横浜市産前産後ケアヘルパー利用確認書に記載と押印をします。横浜市産前産後ケアには種々約束事がありますがお母さんと未来ある子供たちに惜しまない暖かい援助が出来ればと常に心がけています。

にじの会 自主事業

『たすけあい磯子』の自主事業の歩みは、たすけあい磯子30年の歩みそのものであると言っても過言ではないでしょう。自主事業とは介護保険では対応できない、補えない部分の多様なニーズに応えるサービスです。

その内容は掃除・片付け・調理・通院同行・外出同行・見守り・子育て支援などです。私たちは、地域に暮らす人達が安心して暮らせるよう「たすけあい」の精神で活動しています。依頼があった時には依頼者のニーズや家庭状況の把握に努めます。このサービスは、介護保険と違い、『たすけあい磯子』の会員になっていただくため、入会金などの説明や、依頼者の希望に出来るだけ添えるよう依頼内容の確認、契約を交わし、サービスが始まります。

30年前、自分たちの住む地域に、困っている人がいたら助けになりたいという思いで『たすけあい磯子』はスタートしました。これからも、地域に根差した『たすけあい磯子』らしい、きめ細かなサービスを全力で提供していきたいと思っています。

事務局



段・剣・山田・小川

事務局は『たすけあい磯子』を運営していくために必要な業務・事務作業を行っています。事務内容の中心となるのが、会計・経理・請求などの事務処理です。また各会員の情報、会議記録、各申請・報告書類及び現金・通帳の保管、備品・物品などの管理も行います。それらに関する作業として、総会議案書・各種書類・お知らせ等を作成しています。

近年は毎年のストレスチェック、健康診断、W.Co共済の申請等、会員の健康に関する事務も行っています。理事会・各事業と連携しながら活動しています。

ワーカーへのアンケート

- ① コロナが終息したらなにがしたい？
- ② ジャンボ宝くじで1等が当たったら？

1993年(平成5年)～2000年(平成12年)入会

2002年(平成14年)～2005年(平成17年)入会

2006年(平成18年)～2010年(平成22年)入会

2012年(平成24年)～2015年(平成27年)入会

2019年(平成31年)～2022年(令和4年)入会

雨宮 千春

- ① 気兼ねなく旅行がしたい
- ② 名画を購入し、身近で鑑賞したい

亀ヶ谷 玲子

- ① 親友とおしゃべりをしてランチをしたい
- ② 実家のリフォームをしたい

黒澤 博子

- ① しばらく会ってない友達とランチしたい
- ② 子供や孫と世界一周のクルーズに行きたい

高塚 清美

- ① お墓参りと映画を観る事です
- ② 『たすけあい磯子』への寄付と家族全員で分ける

池田 真利枝

- ① 何も気にせずディズニーランド
- ② 古民家を改装して子供のグループホームに

岸 典江

- ① 友人たちと旅行に行きたいです
- ② 自宅を改修したい

小林 匡子

- ① 旅行に行っても温泉にでも入りたいたいです。
- ② お家がほしい。今年もジャンボを買う

高橋 千恵子

- ① スポーツ観戦。
- ② 海外旅行に行きたい。

伊藤 和子

- ① 友人と食事会
- ② 『たすけあい磯子』・W.Co連合会に寄付し 老後の為の貯金(施設入所に役立てたい)

覚田 直子

- ① 石川県にあるお墓にゆっくりお参りがしたい
- ② 『たすけあい磯子』のために寄付がしたい

小林 知子

- ① 海外旅行に行きたい
- ② 船で世界一周の旅

田中 恵子

- ① 九州に行きたい
- ② 誰にも言わないで貯金します

内田 恭子

- ① マスクなしで思いっきり歌いたい
- ② 国内外 旅行三昧する

勝山 礼子

- ① 海外旅行(スペイン)
- ② リゾート地にペンション

斎藤 智子

- ① 外国旅行に行きたい
- ② 一軒家に引越したい

田中 由佳

- ① 早くマスクをはずしたい
- ② 船旅

小川 厚子

- ① 電車(ローカル線)の旅に出たい
- ② そこそこの田舎に移住してスローライフ

久保寺 晃子

- ① 友人や家族と旅行・飲み会・ランチ
- ② 二世帯住宅にする 残りは金額を気にせず旅行や買い物

坂本 睦美

- ① マスクなしで行動したい
- ② 家を買う

太幡 いく子

- ① 主人とゆっくり旅行に行きたい
- ② 家を買いたい

清水 とき子

- ① マスク無しでの話をする事
- ② 当たらない方が良いかも？

千頭和 允

- ① 今までと同じ普通の生活をして過ごします
- ② 老後の資金にします

段 恵子

- ① 外国旅行
- ② 老後の資金と『たすけあい磯子』に寄付

塚田 久美子

- ① 国内旅行がしたい
- ② 高級な施設に入り老後を過ごす

劔 貴美子

- ① 心も晴れ晴れと気兼ねなく出かけたい
- ② 宇宙に行ってみていな!! 青い地球を見てみたい

百々 順子

- ① 海外旅行(スペイン・ポルトガル)
- ② 高級シニアマンション

中釜 優美子

- ① 旅行(海外も行きたいなあ)
- ② 家を買いかえるか建てかえる

中村 春代

- ① マスクをつけずにウロウロしたい
- ② 『たすけあい磯子』に5千万、残りはへそくり

奈良 由紀子

- ① マスクなし会食飲み会 海外旅行
- ② 貯蓄 豪遊(豪華海外旅行等) 少し寄付

根本 麻理子

- ① 海外への旅行
- ② 世界一周船

根本 義孝

- ① 友人たちと絵の展覧会を開く
- ② 家の改造をする。

信澤 洋子

- ① 温泉とカラオケに行きたい
- ② もっと広い一軒家が欲しい

早見 由美子

- ① 海外旅行に行きたい
- ② 『たすけあい磯子』に寄付して自分が入るための施設を造る

平尾 京子

- ① 友人と会いたい
- ② 世界中を旅行したい

藤田 美佳

- ① 旅行に行きたい
- ② 引越しがしたい

福原 洋子

- ① コロナ前の生活に戻り安心して生活したい
- ② 沢山はいらないので楽しみに少しでも当たればうれしい

松尾 義子

- ① 旅行。
- ② 船で世界一周。

水谷 美加子

- ① キャンピングカーで日本一周
- ② 大型キャンピングカーを購入

宮川 和子

- ① 自然や景色のよい所へ行きたい
- ② とりあえず貯金して考える

向井 節子

- ① リップ復活！思いっきりおしゃべりしたい♡
- ② 『たすけあい磯子』ご一行様で温泉旅行

村山 昴美

- ① 韓国に行きたい
- ② 一軒家の家を買う お世話になった人に分配

本村 裕子

- ① のんびりと温泉に行きたい
- ② 老後の資金と『たすけあい磯子』に寄付

森 和泉

- ① ライブやリゾートして生活したい
- ② 家のリフォーム『たすけあい磯子』の建物を建て 家賃収入

諸星 絵理子

- ① 旅行
- ② 『たすけあい磯子』ビルを建ててオーナー

山崎 幸子

- ① ライブやイベントを思いっきり楽しみたい
- ② 高級リゾートホテル巡り

山田 圭子

- ① のんびりと家族と過ごしたい
- ② 世界一周してみたい

山下 弥弓

- ① 3年間会っていない高校の友達と会いたい
- ② 子供、孫家族全員で豪華クルーズ旅行

山中 睦美

- ① 会えていない友人と会って沢山話したい
- ② 息子、孫にプレゼント 少し寄付も

横田 喜美子

- ① 友人と外出やお喋りを楽しみたい
- ② バリアフリーでゆったりした家建てる



◆『たすけあい磯子』会報

2001年7月から発行されている会報です。初めのうちは半年ごとに発行されていました。

当時は個人情報保護法も制定されておらず、配布範囲も狭かったことから、ご利用者の情報も沢山掲載されていました。それがかえってご利用者同士の交流の場にもなっていたように思います。



1号 2001年7月31日発行



2号 2002年1月31日発行



13号 2008年3月22日発行



14号 2009年3月21日発行



15号 2010年3月20日発行



16号 2011年3月26日発行



17号 2012年3月17日発行



3号 2002年8月2日発行



4号 2003年3月8日発行



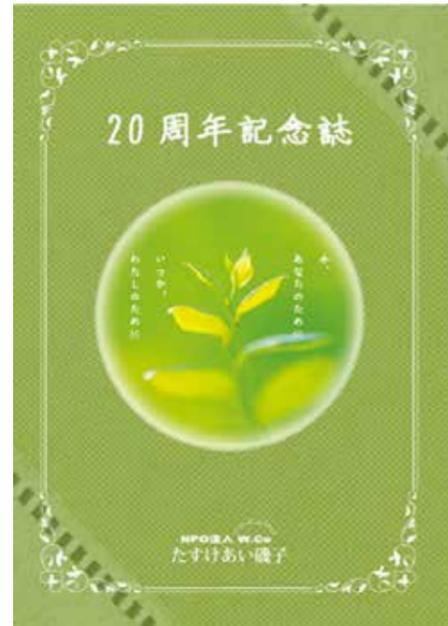
5号 2003年8月8日発行



6号 2004年3月13日発行



7号 2004年8月8日発行



設立20周年記念誌 2012年3月31日発行



18号 2013年5月19日発行



19号 2014年5月18日発行



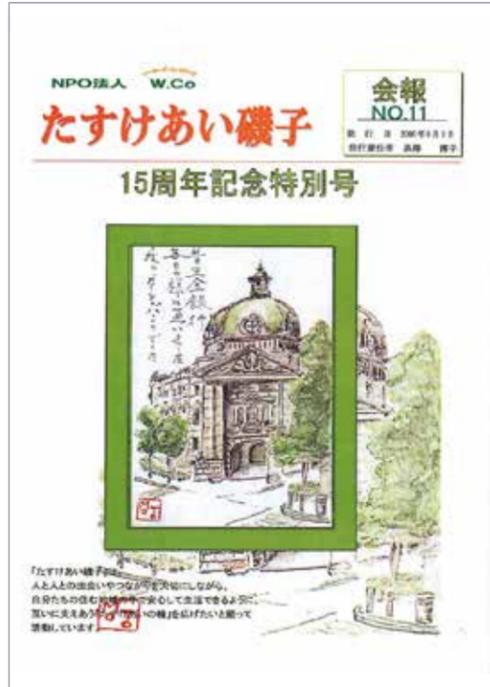
20号 2015年5月17日発行



8号 2005年3月10日発行



9号 2005年8月1日発行



会報11号 2006年9月3日発行

ご利用者、廣瀬始親さんの力強い絵を表紙に15周年の記念号を作成。カラーコピー機も普及し、会報もカラフルになってきました。



10号 2006年3月13日発行



12号 2007年3月25日発行



21号 設立25周年記念号 2016年5月22日発行



22号 2017年5月21日発行



23号 2018年5月20日発行



24号 2019年5月19日発行



25号 2020年6月15日発行



26号 2021年6月30日発行



27号 2022年5月22日発行

◆誕生日カード

ご利用者のお誕生日に合わせて送っているカード。みなさんに喜んでいただいています。残念ながら古いデータがありませんが、最近の物を中心にご紹介します。

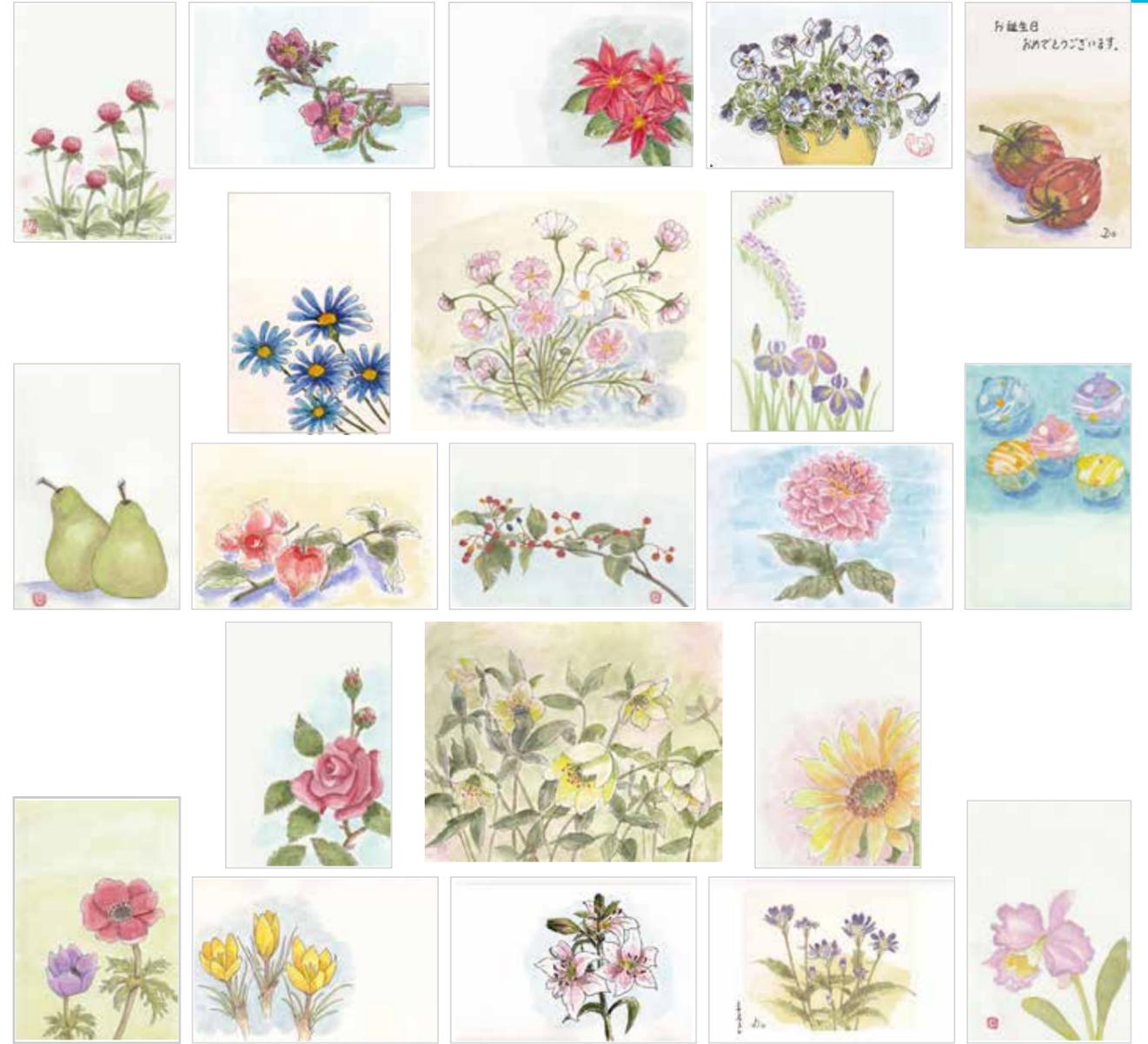
ワーカー百々順子さんのじゃがいも版。日持ちがしないのでじゃがいもを彫って、完成後すぐに色付けをして仕上げなければなりません



2012年はワーカーの山本和美さんが担当していただきました



2013年からは百々さんが毎月描いてくださっています。やわらかいタッチの絵に癒されます



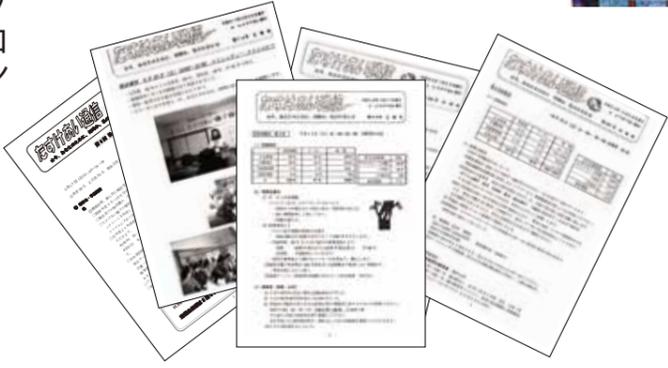
メリークリスマス！何かと気ぜわしい年末に心温まる一枚です。





◆掲示板

デイサービス開所から始めた掲示板。毎月季節に合わせたイラストと、地域の情報やデイサービスの様子を掲示板でお知らせしています。



◆たすけあい通信

月一回発行のたすけあい通信。定例会の内容や、報告事項などを記載し、月末にメンバーに配布しています。30周年を迎えた2021(令和3)年6月には219号が発行されました。

◆エプロン

不定期にリニューアルされているエプロン。使い勝手の良いものから少し不人気なもの色々あります。デイサービスではポケットがたくさんついているものが断然人気です。



カーズ・コレクション NPO法人 W.Co たすけあい磯子 会報 NO.28

2022年度の活動報告をお誕生日カードのイラストと共にお届けします。今年度も新型コロナウイルス流行のため、引き続き事業以外の活動が制限されました。カード作成はワーカー百々順子です。

4月 APRIL



ライラック

16(土)・21(木)

◆定例会 41名出席
今年度も感染予防のため4グループに分かれてスタートしました。

◆必須研修「倫理と法令順守」
「個人情報保護法について」

16日(土)

◆安全衛生委員会

居宅介護支援
コロナ禍で中々参加できなかった磯子区ケアマネ連絡会への参加を徐々に再開しました。

訪問介護
個別研修計画について検討しています。今年は役職に就いていない介護福祉士保持者を中心に研修を担当してもらうことにしました。

デイサービススタッフに、感染者が認められ、以前より決めていた対応に則り、用心のためデイサービスを一週間クローズしました。心配なご利用者にはスタッフが訪問し、抗原検査を行い、関係者全員陰性だったため、翌週よりサービスを再開しました。

訪問のご利用者やヘルパーにもちらほら感染者が出てきて、その度に、感染症マニュアルに則り、速やかに濃厚接触者を調べ、当人からも心当たりのあるメンバーには連絡をとりました。幸いクラスターには至りませんでした。

2021年7月から行ってきた日本財団の「高齢者施設・介護サービス従事者への無料PCR検査事業」によるPCR検査が4月末で終了となりました。

16(木)・18(土)

◆定例会 37名出席

訪問介護より、そろそろ定例会を元に戻す提案があり検討しました。まだまだ感染が心配なこともあり、すぐにはなく年内に様子を見ながら実施していくことになりました。

◆必須研修「感染症について」

2月に参加した横浜市訪問介護連絡会での研修をもとに、訪問介護が企画し行いました。

25(土) ◆安全衛生委員会

デイサービスオープンから約10年。建物も古くなってきたことで、閉鎖、継続、移転などの問題点が出てきました。

2024年度に義務化となる「感染症対策委員会」「虐待防止検討委員会」「ハラスメント対策委員会」の設置を行いました。

介護職員処遇改善支援補助金を分配しました。

東日本復興支援の応援ひまわり油、みんなのせんべいなどグッズ購入の依頼がありました。メンバーに呼びかけ予想以上に寄付を募ることができました。

通所介護
今まで何度か就労支援を受け入れていますが、スタッフの理解を得るため、W.Co協会の担当の方に来ていただき説明を受けました。

居宅介護支援
W.Coの介護保険検討チームのICT化のチームに参加。ケアマネもICT化について検討するが、周りの状況を見ていくことにする。

訪問介護
ICT化に向けて具体的に動き始めました。お試しを利用していくつかの業者を検討。

6月 JUNE



ギボウシ



22(日) ◆第21回総会 41名出席

於：テクノタワーホテル「青海の間」

司会：塚田
議長：勝山
書記：早見・根本
議事録署名人：百々・横田

5/18(木)に有料でPCR検査を実施。全員陰性で臨みました。

すべての議案について、賛成をもって可決されました。

今回は理事の改選も行われました。伊藤さん、中釜さん、藤田さんが退任となりました。お疲れさまでした。



理事新任：根本
理事再任：信澤・森・本村・山田・山下

5月 MAY



ビオラ

◆『たすけあい磯子』30周年記念式 ~つなぐつなげる~
於：テクノタワーホテル「青海の間」

~つなぐ つなげる~をテーマに『たすけあい磯子』の立ち上げから現在に至るまでそれぞれの時代の理事長、デイサービス管理者をパネルに迎え30年の歴史を振り返りました。

私たち『たすけあい磯子』はこんな軌跡を辿ってきたんだと改めて確認できるいい機会となりました。

第二代理事長 田中洋子
第四代理事長 黒澤博子
第五代理事長 伊藤和子
第六代理事長 山田圭子
第七代理事長 森 和泉

デイサービス
第一代理理者 廣瀬喜美恵
第二代理理者 伊藤 和子
第三代理理者 藤田 美佳

◆『たすけあい磯子』第30周年祝賀会
於：テクノタワーホテル「麗峰の間」

『たすけあい磯子』の歩みをスライド鑑賞しながらの食事会。久々に一堂に会してのイベントにみんな楽しそうでした。開催するにあたっては、不安や心配もありましたが、できる限りの感染対策のもと、開催して本当によかったです。



当日皆さんに配るブーケが痛まないよう冷房で管理

30周年記念行事準備委員会のみなさんが用意してくれたもので前日の総仕上げの様子。



7月 JULY



ホタルブクロ

16日(土)

◆安全衛生委員会

21(木)・23(土)

◆定例会 37名出席

◆必須研修

「事故発生または再発防止に関する研修」

「緊急時の対応に関する研修」

毎年作成している自主管理基準をベースに居宅支援企画で行いました

22(金)

◆地震を想定した避難訓練



頼もしい誘導隊に見えます。

ご利用者宅で特殊詐欺の対応をすることがありました。

「実地指導」が「運営指導」という名称になり指導内容はどうか変わるか？ Web研修に各部門で参加しました。

通所介護、居宅支援事務所の建物の老朽化が進んできたことにより、修理か移転かの検討が始まりました。同じ5丁目のご利用者が施設入所されるため、貸して下さるといふ申し出があり、内見にうかがいました。

産前産後事業
コロナ禍における助成も手伝って産前産後の依頼がいつになく多く舞い込んできました。

自主事業
洋光台市営住宅の立て直しに向けて、1号棟、2号棟のご利用者が引っ越しで自主事業を利用する方がいらっしゃいました。

17(土)・22(木)

◆定例会39名出席

移転先として候補が上がった5丁目の物件の家主さんには色々ご尽力いただき、前向きに検討していただきましたが、居宅支援・通所介護・訪問介護の3部門が入れると判断し、移転は4丁目に決定しました。

◆必須研修「救命救急」延期

コロナウィルス第7波を受け、お願いしていた消防署から熱中症、コロナの搬送が忙しく研修が行えないとの連絡が来たため、やむなく延期としました。

◆研修「食支援の為の研修」

17(土)

◆安全衛生委員会



デイサービスでのワンショット



通所介護
送迎車軽自動車を入れ替えました。

・ストレスチェック実施

7月、8月のワークに対して猛暑手当を分配しました。

W.Co連合会のHPに今月のワークズとして紹介されました。

訪問介護

ICT化に向け、別の事業者のトライアルを始めました。



コスモス

8月 AUGUST



アサガオ

18(木)・20(土)

◆定例会 33名出席

◆必須研修「非常災害時に関する研修」

前月の避難訓練の経験も活かし 通所介護企画で行いました

30(火)

◆若年性認知症についての研修

ケアプラザ主催の研修に参加しました



ご利用者から
頂いたほおずき



・コロナワクチン4回目接種始まる

市から抗原検査キットが送られてきました。無料のPCR検査が終了してしまった不安の中、気持ち的にも大変助かりました。

7月～9月までの第7波の中、ご利用者が新型コロナウイルスに感染し、入浴介助を行ったヘルパーが感染するケースが数件ありました。

移転先について5丁目の物件と別に、以前候補に挙がっていた4丁目の物件が空いたとの情報が入り、検討を始めました。

15(土)・20(木)

◆定例会 39名出席

◆必須研修「認知症及び認知症ケアに関する研修」

通所介護の企画で行いました

20(木)

◆臨時定例会

事務所移転についての説明会を行い、多くの会員の皆さんに参加いただき、今後の会の展開への決起集会となりました。

25(木)

◆中間監査



デイサービスご利用者のみなさんと
作ったちぎり絵

・神奈川県最低賃金改定 1,040から1,071円に引

- ・第1期インフルエンザ予防接種
- ・訪問介護 公表制度利用者評価実施
- ・障害者移動支援単価変更
- ・障害者総合支援集団指導

2月に新設された「処遇改善支援補助金」を経て新たに「介護職員等ベースアップ等支援加算」として10月から始まりました。前者は都道府県からの支給でしたが、10月から利用者負担となるため、ご利用者の皆さんに同意をいただきました。



東日本復興まつり応援グッズ
会でボールペンを購入しメンバーに配りました。エコバッグも数名購入しました。

10月 OCTOBER



彼岸花

11月
NOVEMBER



ザクロ

12日(土)

◆東日本復興まつり参加

暑いくらいの気温のいい天気恵まれ、W.Co家事介護部門で特殊詐欺防止の啓発コーナーの実施を企画。多くのW.Coから集まった手作りの品々の販売を行い支援の一部に。



18(金)

◆火災を想定した避難訓練

17(木)・19(土)

◆定例会 39名出席

コロナ感染予防のため長い間、分散開催していた定例会。10月の臨時定例会を機に12月より元に戻すことに決定。

◆必須研修「接遇に関する研修」

訪問介護事業所で必須となった接遇の研修を行いました

◆研修「認知症ケアの専門性を理解する」

動画による研修を行いました

通所介護 公表制度利用者評価実施
第2期インフルエンザ予防接種



ご利用者から頂いた「おにゆず」
毎年頂いています。

1月
JANUARY



なかよし

・介護職員等ベースアップ等支援加算介護職員処遇改善支援事業交付金実績報告書の提出

21(土)

◆定例会29名出席

◆必須研修「ハラスメント」

居宅介護支援の企画で行いました。

◆安全衛生委員会

産業医ひろ内科クリニックの池田友紀博先生がいらして、コロナの状況、インフルエンザの状況、またコロナ禍における不安による健康診断にいかないケースが増えている。などのお話しをしてくださりました。

2月
February



水仙

・令和2年度神奈川県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(介護分)交付金消費税仕入れ控除税額報告書による仕入れ控除税額の報告

9(木)

◆W.Co わくわくワークフェスタ 参加

15(水)

◆W.Co 介護保険検討チームICT化全体会 18(土)

◆定例会 29名出席

◆必須研修「身体束縛の排除の取り組みに関する研修」

◆必須研修「虐待防止研修」

通所介護企画で行いました

◆安全衛生委員会

3(金)

◆感染症対策委員会

義務化に向けて設置した感染症対策委員会で3/13からのマスク着用緩和について、『たすけあい磯子』の指針について話し合い定例会にて発表。

18(土)

◆定例会 29名出席

◆必須研修「救急救命についての研修」

動画による研修を行いました

◆安全衛生委員会

23(木)

◆地域密着型通所介護事業運営推進会議
今年も書面開催としました。

3月
March



ムスカリ

移転に向けて

12/1(木)

4丁目物件契約
電気・ガス・水道名義変更

12/13(火)

4丁目物件改修部分打ち合わせ

12/18(日)

今のデイサービスから持っていくものなどの確認をしました

1/13(金)

改修工事現地に賃貸管理不動産『ブルークレイン』青山さん・一級建築士事務所『iLABO』設計士矢野さん・施工業者『(株)SOON』添田さんと工事の最終確認を行いました

1/14(土)

改修工事開始。

いよいよ新事務所の改装工事が始まりました 2か月後移転(予定)に向けて不安やら楽しみやら ワクワドキドキ♥

1/20(金)

四丁目自治会長の直江さん・事務局長の坪井さんにごあいさつに行きました。4月からの4丁目自治会法人会員の入会申し込みをしました

1/21(土)

庭木の剪定が行われました

1/25(火)

コピー機、IT機器など設備の引っ越し打ち合わせ

1/26(水)~

引っ越し業者探し。4丁目近所へのごあいさつ

2/7(火)~20(月)

外壁塗装

2/10(金)

福祉まちづくり条例の指定施設新設等事前協議終了通知書発行

3/11(土)

訪問介護一部引っ越し

12月
DECEMBER



なかよし

1日(木) 4丁目物件契約

8(水)

◆通所介護 運営指導

「実地指導」という名称でしたが、令和4年度の介護保険施設等指導指針の改定により「運営指導」に変わりました。

17(土)

◆定例会30名出席

約2年半にわたって分散開催していた定例会を全体で行いました。顔を合わせることができなかったグループの人とも久々に会え、皆笑顔になっていました。

◆必須研修

「介護予防及び介護度進行
予防に関する研修」

通所介護で必須となった研修を行いました

・居宅介護支援・通所介護・訪問介護共、動画視聴による横浜市集団指導講習会

・横浜市より、抗原検査キット配布。国の抗原検査キットを使用した集中的検査の実施

・神奈川県からの高齢者施設等物価高騰対策支援事業申請



クリスマス会は今年も感染予防対策のため中止。昨年同様、皆さんにクリスマスカード、ご利用者の中から抽選で70名の方にお菓子のプレゼントを贈りました。

通所介護 19日~24日クリスマスメニュー



デイサービス『テディの家』

デイサービス『テディの家』は2013年4月にオープンして、今年10周年を迎えました。おかげさまでいろいろな方々のご支援、皆様の温かい言葉や笑顔に励まされながらスタッフ一同頑張っております。

オープン時から消毒、清掃、感染症対策はしっかりと行っていましたが、新型コロナウイルスの流行により、さらに徹底して行うようになりました。仕方ないこととは言え窮屈ですが、ご利用者の皆さんにもマスク着用をご理解いただいています。

そんな中でも『テディの家』の最大の売りである昼食はお正月、節分、ひな祭り、敬老の日、クリスマスなど季節や行事に合わせた食事提供を行っています。時にはご利用者の皆さんのリクエストに可能な範囲でお応えしています。

レクリエーションも毎週変化があるように考えて施設向けの雑誌「レクリエ」を活用し、射的、輪投げ、ボーリング、ブロック崩し、ピンポン玉で行う、かごバスケット、バウンドピンポンなど体を使うゲーム、しりとり、連想ゲーム、足し算引き算、間違い探しなどの脳トレゲームを工夫をしながら行っています。右ページにある写真のタワーゲームは紙コップと紙皿を交互に積み上げていく単純なゲームですが大変盛り上がります。夏には縁日っぽく、風船すくいなど、秋には運動会で玉入れなどを行い、フロアの装飾も季節を感じられるよう工夫しています。皆さんの楽しそうな笑顔がとても嬉しく思います。

送迎も安全運転はもちろんのこと、乗り降りの際に頭をぶつけないように、転倒しないようにスタッフが細心の注意を払い、安全を心掛けています。

これからも地域に密着したデイサービスとして色々な事を学びながら、安心して来ていただけるよう取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。



管理者 藤田 美佳



100円均一で集めたポイントでゲットしたテディベア。みんなのマスコットになっています。

一季節を感じるスタッフの作品 デイの壁に飾っていますー



桔梗とお月見団子のつるし飾り



切り絵でクリスマスツリーをかたどりました



扇におたふくの絵馬の正月飾り
絵馬はご利用者の作品です

一利用者の皆さんに「美味しい」と好評の昼食です スタッフ一同心を込めて作っていますー



ちらし寿司



生姜焼き



夏野菜カレー

一ご利用者・スタッフの季節の作品ー



紙コップで作ったクリスマスツリー



ご利用者手作りのひな人形



季節の飾りでお出迎え



手作りのクリスマスケーキ

ースタッフ手作りのおやつも楽しんでいただいていますー

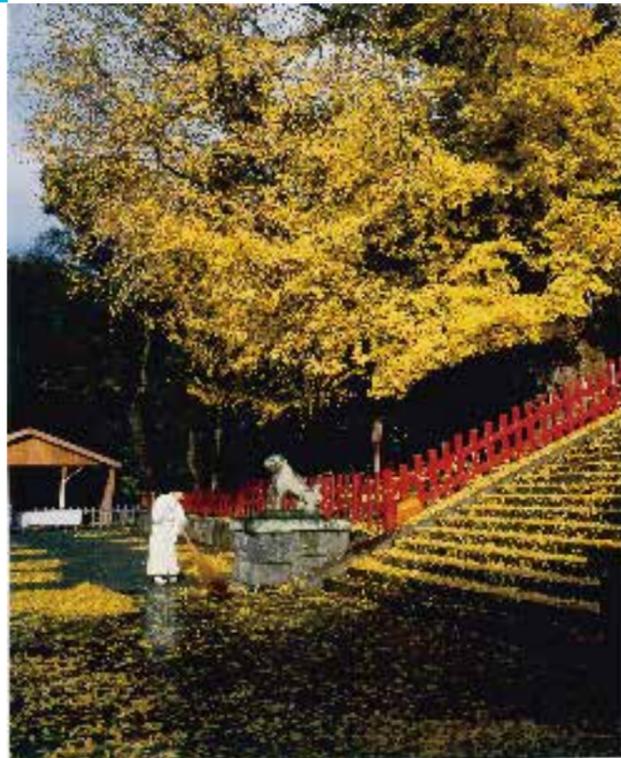


桜餅の皮で作ったバラの和菓子

一手作りレクリエーションー

紙コップと紙皿のタワー
どれだけ高く積めるかな？





『朝のお務め』
晩秋の鎌倉八幡宮の早朝、掃除に励む神宮の姿
まだ大銀杏が健在ですね。貴重な写真です。



『源平池の白鷺』



『白い鳩』 鎌倉八幡宮



『朝のお掃除』 金沢区称名寺

松村 孝さんの写真 カメラを始めたのは36歳の頃、自分のカメラを手に入れ、写真クラブに入会し、そこで鎌倉の大仏の写真をコンクールに出品したところトップ入選したことがきっかけで写真にのめり込んでいきました。その後も勤め先の社報誌の表紙に写真が頻繁に掲載される機会があり、最終的には広報担当として活躍することになりました。機材もどんどん増え、合計で約12kgという重い荷物を背負い、車を使わずに“一瞬”を追いかけて全国を巡りました。

たくさんの作品の中から、ほんの一部の掲載です。静けさや鳥の動きの一瞬が伝わってくるような写真です。現在は体調を崩されているとのことで、撮影に出かけるのは容易ではありませんが、今年も2つの公募展に出品し入賞を目指していらっしゃいます。



『テディの家』
ボランティア平田智子さんの作品

とても器用な平田さん、絵や字から、クラフト、様々な作品を見せてくださいます。

『テディの家』の皆さんの、穏やかで優しい笑顔を思い浮かべながら作りました。皆さん、いつも素敵な笑顔がありありがとうございます、これからもお身体大切に、お元気で過ごしてください。私にもそのお手伝いのできればうれしいです。 —平田—



アクリル板に色付けしたほおずきは立体になっています



石塑(せきそ)粘土で作ったお地蔵さん。やさしい顔に癒されます



『つなぐ』

私が『たすけあい磯子』に入会してから、16年が経ちました。まずヘルパーの資格を取得しヘルパーの業務に就き、介護福祉士の資格を取得してから、訪問介護サービス提供責任者を10年させていただきました。現在、ケアマネジャーの資格を取得しケアマネ業務に就いています。結婚してからずっと家にいて働く事がなかった私が『たすけあい磯子』と出会い、沢山の先輩に教えて頂き、色々な仕事に携わる事ができました。皆で大切に大事にしている『たすけあい磯子』を、50年後、100年後につなげられるように頑張ります。

ケアマネジャー 早見由美子

私が『たすけあい磯子』に入会したきっかけは、生活クラブの注文書と共に入っていた『たすけあい磯子』のメンバー募集のチラシでした。「自宅から近い」「資格も要らない」「働き方が自分で選べる」という至って不純な動機でした。ヘルパーの資格がないと仕事は限られるというアドバイスがあったにも関わらず、3年ほど資格の不要な自主事業のワークだけに従事しました。これなら続けられるかもしれないと思いようやく重い腰を上げヘルパー2級の資格を取りました。そのあとガイドヘルパー、介護福祉士、同行援護の資格を取り自然とサービス提供責任者となり今に至ります。思えば『たすけあい磯子』に入会するまでに経験してきたこと全てが活かせるように感じます。沢山のご利用者との出会い、素晴らしい先輩に支えられ幸せな気持ちで楽しく仕事をさせていただいています。これからも会員みんなと『たすけあい磯子』を楽しく盛り立てていければと思います。

サービス提供責任者 森 和泉

編集後記

『たすけあい磯子』30周年記念号&会報28号をようやく発行することができました。沢山の方にお祝いの言葉を強要し(;)出す出すと言いつつかなり時間がかかってしまいました。遅くなりましたが改めてメッセージをいただいた皆様に感謝申し上げます。そして遅くなってごめんなさい。言い訳は「すべてコロナです」というのもオーバーですが、行事らしい行事がすべて中止となり、中々打合せの時間が取れず、事務所移転も重なり、かといって適当なものを作るわけにもいかず…。時間を要したのはやはり年表でした。何しろ30年です。20周年で作ったものをベースにしましたが、そのあとの10年も様々な出来事があり拾い上げていくのに苦労しました。皆様のお手元に届いた時、楽しんでいただける冊子になっていますように。30年の歴史を感じ、これからの『たすけあい磯子』を見守っていただけたら嬉しいです。(広報担当：本村・百々・横田・森)



特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ
たすけあい磯子

横浜市磯子区洋光台 4-6-8

URL <https://www.npotasukeaiisogo.jp/>



訪問介護事業

TEL 045-834-3119 FAX 045-342-5019

Email: npo-tasukeaiisogo@ec1.technowave.ne.jp

■サービス提供時間 月～土 8:00～18:00 ■電話受付時間 月～金 9:00～17:00

介護支援センター

TEL 045-834-3172 FAX 045-834-3154

Email: isogosien@mug.biglobe.ne.jp

■電話受付時間 月～金 9:00～17:00



デイサービス

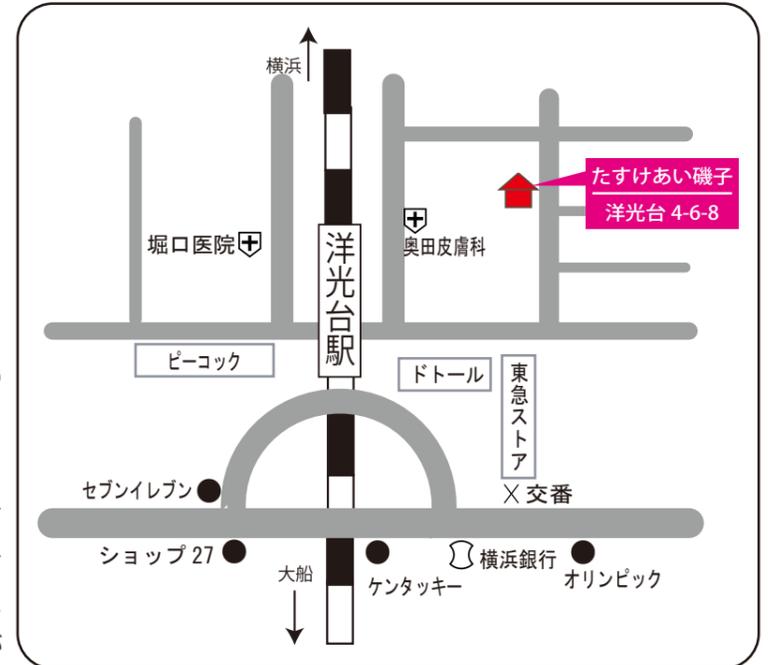
テディの家

TEL/FAX 045-834-3122

Email: teddynoie@kki.biglobe.ne.jp

■サービス提供時間 月～土 10:00～15:30 (木を除く)

<https://www.npotasukeaiisogo.jp/tedhy.html>



2023年4月。約10年借りていた5丁目のおうちから、4丁目の一軒家に引っ越しをしました。

10年前、ご利用者だった今井様のお宅を今井様、ご家族の好意で借り、メンバーのご主人の力を借り大きくリフォームし、デイサービスをオープンすることができました。その時の3丁目から5丁目への

引っ越しはまた別のメンバーのご主人の助けを借りました。思えば『たすけあい磯子』はメンバーの力のもとより、ご家族の多大なる協力で支えられているのだと改めて思います。

『たすけあい磯子』では、会の目的に賛同し、後援して下さる賛助会員を募集しています。また積極的に活動に参加してくれる会員も募集しています。心機一転、これからは地域の役に立てよう頑張りますので、是非ともご理解とご協力のほどお願いいたします。